

<報道関係者各位> すみだ北斎美術館 企画展のご案内

## 北斎没後 170 年記念

# 北斎視覚のマジック小布施・北斎館名品展



2019 年は世界的に名高い浮世絵師・葛飾北斎(1760-1849)の没後 170 年にあたります。この節目に、すみだ北斎美術館では、11 月 19 日(火)から 2020 年 1 月 19 日(日)まで、「北斎 視覚のマジック 小布施・北斎館名品展」を開催。北斎館所蔵の名品を、当館(東京・墨田区)で展示いたします。

北斎館は、北斎が晩年に訪れた長野県上高井郡小布施町に昭和 51 年に開館しました。「北斎 視覚のマジック」と題し、<u>構図や形に不自然な構築的要素を加えているにも関わらず、不自然さを感じさせない作品を制作した北斎の魅力</u>に迫ります。初期から晩年に至る肉筆画をはじめ、代表作の錦絵「冨嶽三十六景」など、前後期あわせて北斎館所蔵の作品約 130 点が展示される珍しい機会です。ふだんは<u>小布施・北斎館でしかみ</u>られない北斎の名品を、すみだ北斎美術館でご堪能ください。

#### 2つの北斎専門美術館が所蔵する名品の交換展示



北斎館 「【特別展】北斎没後 170 年記念 すみだ北斎美術館名品展」を 11 月 10 日まで開催中

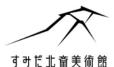


すみだ北斎美術館 「北斎没後 170 年記念 北斎 視覚のマジック 小布施・北斎館名品展」を 11 月 19 日から開催

目 次			
■本展のみどころ	P.02	■開催概要	P.04
■関連イベントのお知らせ	P.04	■広報用作品画像請求用紙	P.05
■今後の企画展のお知らせ	P.06	■内覧会のご案内	P.07



報道関係の方の お問い合わせ先



## 【見どころ1】

# 観る人を圧倒するスケールで描かれた祭屋台天井絵 「鳳凰」と「男浪」

小布施・北斎館に展示されている東町祭屋台と上町祭屋台は、各屋台に2面ずつ、北斎によって描かれた 天井絵が飾られています。東町祭屋台天井絵には「龍」と「鳳凰」、上町祭屋台天井絵には「男浪」と「女浪」 が描かれています。本展ではその中から「鳳凰」と「男浪」を展示。圧倒的なスケールで描かれた祭屋台天井絵 「鳳凰」「男浪」と対峙いただけます。

# ◆圧倒的な存在感を放つ! 「鳳凰」 ◇眼光鋭くこちらを見つめている鳳凰の眼

√暗闇から鳳凰が浮かび上がるような描写





左:東町祭屋台天井絵 鳳凰 右:同左(部分) 小布施町東町自治会所蔵、北斎館寄託(通期)

# ▶逆巻〈大波の迫力!**「男***浪」*

※北斎が晩年に描いた波の作品

✓大波の荒々しさ、砕け散る波頭にご注目ください





左:上町祭屋台天井絵 男浪 右:同左(部分) 小布施町上町自治会所蔵、北斎館寄託(通期)



報道関係の方の お問い合わせ先



## 【見どころ2】

# 肉筆画に観る北斎の息遣い

#### <主な作品:「日新除魔」「柳下傘持美人」『肉筆画帖』「富士越龍」ほか>

◆小布施・北斎館は「画狂人葛飾北斎の肉筆画美術館」と称するほど北斎の肉筆画のコレクションが充実しています。中でも、北斎が放蕩の孫の悪魔祓いとして毎日描いた獅子の絵「日新除魔」は、作画の経緯が知られるものであり、北斎の生涯を知る上でも貴重な作品です。本展では「日新除魔」を前後期に分けて 4 点ずつ展示します。



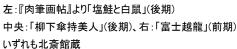




「日新除魔」より 左:十月十日(前期)、中央:十月十一日(後期)、右:霜月十三日(後期) いずれも北斎館蔵

◆『肉筆画帖』は全国で3件しか揃っていることが確認されていない作品です。本展では、北斎館所蔵の『肉筆画帖』を前後期に分けて全て展示します。









◆上記に加え、本展では、北斎館が所蔵する「冨嶽三十六景」「諸国名橋奇覧」「琉球八景」などの版画や、 摺物(\*)、版本を展示します。

摺物(\*):版画のなかでも、本屋などで売られる錦絵とは異なり、狂歌師や長唄の師匠らが個人的に発注したプライベートな配物の版画



報道関係の方の お問い合わせ先



## 開催概要

## 北斎没後 170 年記念

# 視覚のマジック 小布施・北斎館名品展

- 2019年11月19日(火)~2020年1月19日(日)
- ◎前期 11 月 19 日(火)~12 月 15 日(日) 12月17日(火)~1月19日(日) ※前後期で一部展示替えあり ◎後期

◎休館日 毎週月曜日、年末年始 12/29(日)~1/1(水)

※開館: 2020 年 1 月 13 日(月·祝) 休館: 2020年1月14日(火)

- ◎開館時間 9:30~17:30(入館は 17:00 まで)
- ◎主催:墨田区・すみだ北斎美術館
- ◎協力:北斎館
- ◎企画展公式サイト: https://hokusai-museum.jp/obuse/
- ◎TEL: 03-6658-8936 (9:30~17:30 ※休館日を除く)



#### ◎観覧料

	一般	高校生 大学生	65 歳以上	中学生	障がい者	小学生以下
個人	1,200 円	900円	900 円	400 円	400 円	無料
団体	960 円	720 円	720 円	320 円	320 円	無料

※団体は有料のお客様 20 名以上。※本展のチケットは、会期中観覧日当日に限り、AURORA(常設展示室)もご覧になれます。

#### ◎前売券

販売場所:すみだ北斎美術館受付(販売期間: 10月 19日~11月 17日) ローソンチケット(Lコード: 35481) http://l-tike.com TEL:0570-084-003 カンフェティ http://www.confetti-web.com/

一般	高校生 大学生	65 歳以上	中学生	障がい者
960 円	720 円	720 円	320 円	320 円

#### 関連イベントのお知らせ

#### ◆講演会「北斎と小布施、そして北斎館の名品」

- •講師:安村敏信(北斎館館長)
- ·日時:12 月 7 日(土)14:00~15:30(開場 13:30)
- •定員:60 名
- ·場所:MARUGEN100(講座室)
- 参加料:無料(ただし、観覧券または、年間パスポートが必要です)

#### ◆スライドトーク

- •講師: 竹村誠(当館学芸•教育普及担当)
- ·日時:12 月 15 日(日)、2020 年 1 月 11 日(土) 14:00~14:30(開場 13:30)
- •定員:60名
- ·場所: MARUGEN100(講座室)
- ・参加料:無料(ただし、観覧券または、年間パスポートが必要です)



報道関係の方の お問い合わせ先 すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992 E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



4 / 8

## 広報用作品画像請求用紙

貸出をご希望の作品画像の番号にチェックの上、ページ下部の広報担当までお申込みください。

- □1.東町祭屋台天井絵 鳳凰 小布施町東町自治会所蔵、北斎館寄託 (通期)
- □2.上町祭屋台天井絵 男浪 小布施町上町自治会所蔵、北斎館寄託 (通期)
- □3.「日新除魔」十月十日、北斎館蔵(前期)
- □4.「日新除魔」十月十一日、北斎館蔵(後期)
- □5.「日新除魔」霜月十三日、北斎館蔵(後期)
- □6.『肉筆画帖』より「塩鮭と白鼠」北斎館蔵(後期)
- □7.「柳下傘持美人」北斎館蔵(後期)
- □8.「富士越龍」北斎館蔵(前期)
- ※上記作品はすべて葛飾北斎筆。
- ※本展の作品は、すべて北斎館からお借りして展示します。画像を使用の際には、上記の作品クレジット(作家名・作品名・展示期間・所蔵先)が必須となります。
- ※展示作品は都合により変更することがあります。
- ※画像は記事などで本展をご紹介いただける場合に限りご利用いただけます。本展の広報に関わらない出版物や映像への使用・転載、商業利用はできません。
- ※画像の複製・貸与・頒布・配布・販売などはお断りいたします。
- ※ご使用後は、画像データの破棄をお願いいたします。

貴社名 /			
貴媒体名 /			
部署名 /	(役職名	)	
ご芳名 /			
ご連絡先 TEL/	FAX/	E-mail/	
ご掲載/放送予定	月		
備考 / ※ご要望な	どございましたらご記入下さい。		



報道関係の方の お問い合わせ先



## 今後の企画展のお知らせ

# 北斎師弟対決!

◎会期 2020年2月4日(火)~4月5日(日)

前期 2月4日(火)~3月8日(日)

後期 3月10日(火)~4月5日(日)※前後期で一部展示替えを実施

◎休館日 毎週月曜日

※開館: 2月24日(月·振替休日)、休館:2月25日(火)

◎開館時間 9:30~17:30 (入館は 17:00 まで)

◎主催:墨田区・すみだ北斎美術館



北斎が、江戸の浮世絵師を代表するビッグネームであることはよく知られていますが、その北斎には孫弟子も含めて 200 人にも及ぶ弟子がいたことはあまり知られていません。浮世絵研究の先駆者、飯島虚心(天保 12 年〈1841〉~ 明治 34 年〈1901〉)による北斎の伝記『葛飾北斎伝』(蓬枢閣、明治 26 年)によれば、北斎は弟子に手取り足取り指南をするタイプではなかったようですが、弟子の能力を引き出し、多くの名手を育てた、と記述があるほどです。

本展では館蔵品からよりすぐり、北斎と弟子が同じテーマで描いた作品を展示し、両者を比較する中でそれぞれの 画風の特徴や影響関係にせまります。北斎の魅力にとどまらず、巨大な師匠を前に自らの画道を模索する弟子たち の姿、これまで師匠の名の陰に隠れていた弟子の作品の魅力もご紹介します。

#### 美術館情報



THE SUMIDA HOKUSAI MUSEUM

■開館時間 9:30-17:30 (入館は 17:00 まで)

■住所 〒130-0014 東京都墨田区亀沢 2-7-2

■電話 03-6658-8936 (9:30-17:30、休館日を除く)

■公式サイト <a href="https://hokusai-museum.jp/">https://hokusai-museum.jp/</a>

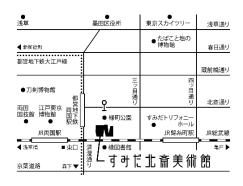
■公式 Twitter <a href="https://twitter.com/HokusaiMuseum/">https://twitter.com/HokusaiMuseum/</a>

■公式 Facebook https://www.facebook.com/THE.SUMIDA.HOKUSAI.MUSEUM/

■2019 年度 すみだ北斎美術館企画展予告動画: https://www.youtube.com/watch?v=BZ29mFVKfBc

■アクセス

都営地下鉄大江戸線「両国駅」出口より徒歩5分 JR 総武線「両国駅」東口より徒歩9分 JR 総武線「錦糸町駅」北口より墨田区内循環バスで5分





報道関係の方の お問い合わせ先



# 【プレス・一般先行合同内覧会のご案内】

## 日時:2019 年 11 月 18 日(月)16:00~18:00 予定

会場:すみだ北斎美術館

「北斎没後 170 年記念 北斎 視覚のマジック 小布施・北斎館名品展」の開催にあたり、報道・媒体関係の皆様へ、事前にご観覧とご取材をいただきたくご案内申し上げます。ご多用中かと存じますが、ぜひ足をお運びくださいますようお願いいたします。ご出席いただける場合には、お手数ですが、別紙に必要事項をご記入のうえ、ファックスまたはメール(hm-pr@hokusai-museum.jp)へ、11 月9日(土)18時までにご返信くださいますようお願い申し上げます。

#### ≪ プレス・一般先行合同内覧会 開催概要 ≫

- ◎日時:2019年11月18日(月)16:00~18:00
- ○会場:すみだ北斎美術館 企画展示室
- ◎当日スケジュール(予定)
- 15:30 受付開始 ※受付は1階エントランスで行います。
- 16:00 3 階にて特別内覧会スタート
- 16:15 当館担当学芸員によるギャラリートーク (※20 分程度を予定)
- 18:00 内覧会終了



#### ≪ 撮影時のお願い≫

- ◎ご取材は、必ず事前にお申込みください。
- ◎作品保護のため、展示室内の照明は50ルクス(低照度)に下げています。
- ◎企画展ではフラッシュ撮影、撮影用ライトのご利用をお断りしていますが、AURORA(常設展)では、 照度が弱く、紫外線や赤外線を除去したライト(フィルター付きや LED など)でしたら、短時間のみ 使用可とさせていただいています。
- ○三脚はご利用いただけますが、脚立の使用はご遠慮ください。
- ◎駐車場の用意がございませんので、お車でのご来館はご遠慮ください。
- ◎当日は一般の内覧会ご出席のお客様もいらっしゃるため、ご配慮くださいますようお願い致します。



報道関係の方の お問い合わせ先



## プレス・一般合同内覧会 返信用紙

## すみだ北斎美術館 広報 宛 (FAX:03-6658-8992)

## 北斎没後 170 年記念 北斎 視覚のマジック 小布施・北斎館名品展 プレス・一般合同内覧会

2019年11月18日(月)16:00~18:00(受付開始15:30予定)

誠にお手数ですが、必要事項をご記入の上 11 月 9 日(土)18 時までに ファックスまたはメールにて下記広報担当へご返信くださいますよう、お願い申し上げます。

# □ご出席 □ご欠席

貴社名 /					
貴媒体名 /					
部署名 /			   役職名 		
ご連絡先 /	TEL		FAX		
	E-mail				
ご同行者 /		名	総人数	名	
取材のご希望/	□有		口無		
撮影 /	□ スチール		□映像		
ご掲載/放送予定	月	日			
備考 / ※ご要望などございましたらご記入下さい。					

【個人情報の扱いについて】当返信シートにて頂きました個人情報に関しては、今後の広報活動における情報発信の目的にのみ使用し、適正に管理いたします。



報道関係の方の お問い合わせ先

